

寄付先を子どもたちに託すプロジェクト(Learning by Giving)

ー共同発起人70名からのメッセージー

・MEからWEへ。

このようなお金の使い方について、私たちの未来の担い手である子どもたちに体験してもらうことは、とても大事な長期投資だと思います。未来を信じる力を育みましょう!

・今回のコロナにより亡くなられた方はじめ社会全体が多くの痛手を受けていますが、その中で、この出来事を子供たちの未来に繋げていく Learning by Giving の取組みは大きな意義があると思います。趣旨に賛同し応援しています!

・人は自分の行動がなにかしら役に立ったのかも感じた時に、わくわくしたり、嬉しくなったりするのだと思います。そして、そんな小さな積み重ねが、自己肯定感の基礎になっていくのだと思います。新型コロナの影響で大人たちも将来に不安があり戸惑っています。そんな時期だからこそ、子どもたちにとってこのプロジェクトはとても貴重な体験になると信じています。

・コロナ後の社会は子どもたちの社会。みんなで創っていきましょう。

・高校で所属していたボランティア部での体験が、私が今社会貢献活動やソーシャルアクションに取り組む大きなきっかけでした。このプログラムでの学びと社会貢献への理解が、今後若者がアクションを起こすきっかけに繋がることを期待しています!

・私たちは、子どもたちが寄付先を選択する過程の中で、素晴らしい成長を遂げる瞬間を見てきました。今新型コロナの状況のなかで、いろいろな機会を失っている子どもたちに一生忘れられない「原体験」を皆さんと一緒に届けたいと思います。

・未来ある子どもたちに”笑顔と夢”を是非届けて下さい。

・Learnign by Giving. いつか日本でも始まると待っていました。大きな問題でも力を合わせれば解決できること、そしてその出発点は個人の決断であることを、子どもたちに体験を通じて学んで欲しいと思います。問題が大きすぎて彼らの心が潰れてしまわないように、大人がどうサポートするかも問われます。

・意志決定の本物の練習を子どもたちに!

・日本版「Learning by Giving」ぜひ実現させましょう!社会貢献教育ファシリテーターの皆様の活躍にも期待しています!

・これからの未来をつくる子どもたちが、社会の課題解決のために活動している NGO や NPO を知る良い機会になると思います。子どもたちが選ぶ寄付先、気になりますね。

・未来を創る青年たちが社会をジブンゴトとしてとらえる機会は今後ますます必要になると思います。

・次の時代を敏感に嗅ぎ取る若者に委ねる、という試みに賛同致します。

・寄付教育の裾野を広げる活動が必要です。全力で応援します!

- ・寄付で子どもたちの学びと成長に寄与できる唯一のプログラム。応援します!
- ・子どもたちの持つ力を信じています。正しく知って、自分で選ぶこともその1つだと思います。
- ・社会貢献教育ファシリテーターとしても、一個人としても、このプロジェクトに関われることを楽しみにしています。
- ・これからの将来を託す若い人たちを主体にする考え方は絶対に必要であり、大切な考え方だと思います。
- ・寄付で子どもたちの学びと成長に寄与できる唯一のプログラム。応援します!
- ・子どもたちが「自分たちで決める」その場とその力を発揮できるよう、私もお手伝いしたいと思います。
- ・子どもたちへのたくさんの選択肢がこれからの未来を創ると思います。ぜひ広めていきましょう!
- ・未来を創る子どもたちのために!
- ・多くの子どもたちの元へ!
- ・「寄付」は困難に立ち向かう人々を応援し、その人の力や勇気になってます。こんな今だからこそ、お互いを信じてお互いが支え合う未来が訪れることを誰もが期待しています。その未来の担い手である子ども達に意思を持って寄付をすることが学べる機会を提供していくプロジェクトを応援しています!
- ・一人ひとりの気持ちが社会を変えます。一緒に取り組みましょう。
- ・Learning by Giving プロジェクトにより、リアルな寄付体験による子供たちの学びと成長は、確実に、新しい社会的価値創出につながっていきますね。私も社会貢献教育ファシリテーターの一人として、是非参画したいと思っています。
- ・コロナを経て、少しでも優しい社会になりますように。
- ・子どもたちの世界が広げられること取り組みに賛同しています。共にがんばります。
- ・この現状をプラスにとらえ、ともに前に進んでいきましょう!
- ・子供達が自分たちで未来のあり方について決定し、作り出す、そんな社会の実現への取り組みを心から応援します!
- ・新型コロナウイルス感染症の拡大で、対応すべき社会課題も広がりを見せる中、社会貢献教育の重要性はますます高まっているものと思います。Learning by Giving プロジェクトに期待しています。
- ・日本にも寄付による持続可能な未来への投資という考え方を根付かせましょう。
- ・非営利セクターは、子どもたちの素朴な声が、活動をさらに良くすると思います。

・社会貢献教育とは、現状の世界的なコロナ禍で最も必要とされています!ピンチをチャンスに変えましょう!

・子どもたちが自由意志で様々な選択をするための力を育てる一助になればと思います!

・日本財団による18歳未満を対象とした「社会や国に対する意識調査」でも、その関心度は他の先進国に比べて劣後している状況ではあります。それを「今の子どもたちはけしからん!」と一蹴するはお門違いで、この状況を作ってしまった今の大人たちにこそ、その責任が求められるべきです。そうした意味合いでも、このJFRAのLearning by Givingプログラムは、子どもたちが「主体的に考え、共生社会に生きる市民の一員として寄付先を考える」という、この上ないシチズンシップ教育であると思います。また、このコロナ禍の状況下で子どもたちが「自らの意見を発することができる」機会の創出が抑圧されているからこそ、特に重要だと考えております。我々が生きる社会の大切な構成員である「子どもたち」へ対して、誰もが未来へのアクションを選択できる状況を作るべく、私もこの取り組みに賛同しています。

「想いの乗ったお金」こそが、社会を変え、未来を切り拓いていく、と私はそう信じています。

・読みたかった本を探しあてて買うときみたいに、楽しみにしていたロードショーのチケットを予約するときみたいに、課題解決プロジェクトへの寄付が身近な社会を実現しましょう!

共同発起人・呼びかけ人(順不同)

鶴尾 雅隆 (認定NPO法人日本ファンドレイジング協会 代表理事)

渋谷 健 (コモンズ投信株式会社 取締役会長)

黒田 武志 (リネットジャングル株式会社 代表取締役社長)

木暮 里咲 (大学生)

堀 潤 (ジャーナリスト、NPO法人8bitNews 代表理事)

坂之上 洋子 (経営ストラテジスト)

熊西 乃里子 (公益財団法人熊西地域振興財団 代表理事)

藪田 綾子 (株式会社クラン 代表取締役)

岸本 幸子 (公益財団法人パブリックリソース財団 代表理事・専務理事)

横山 彩乃 (大学生)

早瀬 昇 (社会福祉法人大阪ボランティア協会 理事長)

山崎 庸貴 (一般財団法人ふくしま百年基金代表理事)

鴨崎 貴泰 (合同会社シッカイヤ 代表)

高木 美代子 (公益財団法人ケア・インターナショナル ジャパン マーケティング部長)

有馬 充美 (2018 Harvard Advanced Leadership Initiative Fellow)

徳永 洋子 (ファンドレイジング・ラボ 代表)

鈴木 栄 (一般社団法人ソーシャル・インベストメント・パートナーズ 代表理事)

田中 皓 (公益財団法人助成財団センター 代表理事・専務理事)

共同発起人(順不同)

矢野 正広 (とちぎコミュニティ基金事務局長、認定NPO法人とちぎボランティアネットワーク理事長)

清水 道浩 (医療法人村上脳神経外科内科 事務長・社会福祉法人恭和会 理事)

久保 優子 (東京工業大学基金室 シニア・マネージャー)

村井 庸平 (認定ファンドレイザー)

小堀 悠 (特定非営利活動法人NPOサポートセンター 常務理事・事務局長)

小保方 珠実 (認定ファンドレイザー)

齋藤 新 (NPO法人グリーンウッド自然体験教育センター 事務局長)

橋本 正彦 (community HUB 江別港 代表)

瀬上 倫弘(認定 NPO 法人国連 WFP 協会)
三島 理恵(NPO コンサルタント)
野村 泰介(一般社団法人 SGSG 理事長)
山野井 哲也(piggybank 代表)
大塚 佳織(認定ファンドレイザー、社会貢献教育ファシリテーター、NPO 法人えんのわ理事)
石渡 賢大(一般社団法人日本カーシェアリング協会 事業部長)
関 伸夫(株式会社あびふる 代表取締役、認定ファンドレイザー)
富山 渉(ソーシャルコーディネート湘南)
高橋 優介(合同会社 Dialogger CSR・SDGs 推進事業部 統括アドバイザー)
鎌田 淳(コネクティブ合同会社・代表)
戸田 由美(高島市役所、認定ファンドレイザー)
塚本 いづみ(慶應義塾)
戸成 司朗(一般社団法人中部 SDGs推進センター 代表理事)
吉田 富士江(福笑楽美合同会社 代表)
すずき みき
三井 恒雄(物品寄付型ファンドレイジングプログラム『お宝エイド』主宰)
下垣 圭介(gooddo 株式会社代表取締役)
佐藤 正隆(リタワークス株式会社代表取締役)
水谷 衣里(株式会社風とつばさ 代表取締役)
山田 泰久(一般財団法人非営利組織評価センター 業務執行理事)
イノウエ ヨシオ(株式会社ファンドレックス COO)
谷田 脩一郎(株式会社ワンチーム)
中村 大樹(株式会社バリューブックス代表取締役)
須田 洋平(特定非営利活動法人サードプレイス 代表理事)
米原 裕太郎(公益財団法人京都市ユースサービス協会)
遠山 昌子(一般社団法人生き方のデザイン研究所)
松山 亜紀(株式会社セールスフォース・ドットコム Salesforce.org(社会貢献部門)ディレクター)
上田 和孝(新潟大学工学部准教授、社会貢献教育ファシリテーター、認定ファンドレイザー)
徳永 健人(READYFOR 株式会社 経営戦略室 リードキュレーター)
小柴 徳明(社会福祉法人黒部市社会福祉協議会)
吉国 明夫(社会貢献教育ファシリテーター・准認定ファンドレイザー)
増村 康亮(COEDA LABO 株式会社 代表取締役)
生田 大五郎(アプリコットコンサルティング・代表)
吉田 祐一(一般社団法人 Arts and Sports for Everyone 代表理事)
並木 孝夫(NPO 法人シェアハッピーエール 理事長)
小坪 拓也(株式会社カルティブ 企業版ふるさと納税コンサルタント)
多田 邦晃(社会貢献教育ファシリテーター)
塩月 崇雄(准認定ファンドレイザー、社会貢献教育ファシリテーター)
河野 翔太(京都府立京都すばる高等学校 教諭)
森 新太郎(認定ファンドレイザー)
橋爪 智子(特定非営利活動法人 日本補助犬情報センター 専務理事兼事務局長)
小針 丈幸(特定非営利活動法人しんせい 理事)
船崎 美智子(株式会社ライフスタイル研究所)
中坪 裕一(社会貢献教育ファシリテーター)